

1 単元名 数で遊ぼう（英語ノート Lesson 3）

2 単元の目標

- ・世界のじゃんけんや数の数え方に興味をもつことができる。
- ・積極的に数を使ったゲームをしようとする。
- ・1～20の数の言い方を使って、英語でのコミュニケーションを楽しむことができる。

3 単元について

本単元では、これからの活動の中で繰り返し使われる「数」の入門期として1～20までの数を取り上げる。ただ数を数えたり、記憶させたりするのではなく、歌や今まで体験したことのあるようなゲームを通して、その中で必然的に出てきた数に触れながら少しずつ使える範囲を広げさせるような構成になっている。

言葉だけでなく、指を使った数え方や「正」の漢字を使った数の記録の仕方、世界の数を扱ったゲームを行うことで、日本との違いや同じところに気付かせることができる。また、これらのゲームをペアやグループで進める中で、活発なコミュニケーションが展開され、互いに学び合うことがねらいとなっている。

4 児童について

男子15名、女子15名、計30名の学級である。男子は明るく活発に活動し、女子は落ち着いて読書などをして過ごす傾向がある。真面目に学習に取り組む児童が多いが、発表においては消極的な児童やはっきりと話せない児童もおり、挙手する児童は限られている。

4月から週1回の外国語活動が始まり、子どもたちは楽しみにしている。意欲的に新しく学習する単語や文法を練習し、また、体験的な遊びや、外国語を使ってのゲームをする際は夢中になって活動している。しかし、英語をうまく話せないという苦手意識や恥ずかしさから、積極的に活動に取り組めない児童が数名いる。

5 指導について

本時では、導入時に、「キーナンバーゲーム」を行い、数字の言い方を確認するとともに、楽しい雰囲気を作りたい。「フラッグカラーゲーム」は、国旗の色の数を尋ねたり答えたりするゲームである。国旗の種類は20種類用意しており、ゲームをする中で、数を尋ねたり答えたりする言い方に親しませていきたい。その際に、正しい文法ではなく、「How many ～ ?」「three」のように省略しても構わないことにし、苦手意識をもっている児童も積極的に活動できるようにしたい。ゲーム後は、デザインなど各国の国旗を見比べることを行う。その中で、日本をはじめ、数カ国の国旗のデザインの意味を伝え、国旗は国のシンボルとなっていることを理解させ、国際理解につなげたい。

6 指導計画（4時間配当）

| 時 | 活動内容 | 主な言語材料 |
|---------|----------------------------------|--|
| 1 | いろいろな国の数え方を知ろう。 | How many ～ ? one, two, three, four, five, six, seven, eight, nine, ten Rock, scissors, paper. One, two, three. |
| 2 | 1～20の数の数え方を知ろう。 | eleven, twelve, thirteen, fourteen, fifteen, sixteen, seventeen, eighteen, nineteen, twenty |
| 3 | ゲームをしよう。（キーナンバーゲーム、数字ピラミッドゲームなど） | How many ～ ? |
| 4 本時 | ゲームをしよう。（フラッグカラーゲーム） | How many ～ ? |

7 本時の目標

- ・How many ～ ?を使って数を尋ねたり，答えたりすることができる。
- ・進んで話す相手を見つけ，コミュニケーションを楽しむことができる。

8 準備物

国旗カード，ワークシート，ルールの説明を書いた模造紙

9 本時の学習過程

| 学 習 活 動 | 支援（・）と評価（☆） |
|--|--|
| <p>○あいさつをする。 Hello, How are you? I'm hangry/sleepy/happy/fine.</p> <p>○キーナンバーゲームをする。</p> <p>○How many ～ ?の表現を練習する。 (例) T:How many groups do you have? S:Eight.</p> <p>○フラッグカラーゲームをする。 ・ゲームの説明を聞く。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>T:Hello. S1:Hello. T:How many colors ? S1:(数えて)Two. T:Yes. S1:(ワークシートに数を書き込む) ※交代して，同じ手順で行う。 T:Thank you. S1:Thank you.</p> </div> <p>・ゲームをする。</p> <p>○各国の国旗を見て，気付いたことを発表する。 ・日本とバングラデシュは色は違うが，同じデザインだ。 ・3色使った国旗が多い。</p> <p>○振り返りをする。 ○終わりのあいさつをする。</p> | <p>・数字の言い方を確認する。</p> <p>・How many ～ ?を使っていくつか質問をする。 ・質問が分かるように「～」の部分を強調する。 ・児童にも質問を作らせ，How many ～?の言い方に慣れるようにする。</p> <p>・デモンストレーションをしながら日本語で説明する。 ・コミュニケーションの相手が男女偏らないように，始めは同じ班の児童から質問することにし，その後は男女交互に進めるようにする。</p> <p>・ゲームに参加し，雰囲気を盛り上げるようにする。 ・20カ国全ての国旗の色の数を数えられるように声かけをする。 ・うまく言えない児童を支援する。 ☆積極的に相手を見つけ，質問したり答えたりして，ゲームを楽しむことができたか。 (行動観察…コミュニケーション能力)</p> <p>・各国の国旗に関心をもたせられるようにする。 ・何カ国かの国旗の意味を伝える。</p> |

10 授業の観点

- ・楽しみながら積極的にコミュニケーションを図ろうとする手段として，フラッグカラーゲームは適切であったか。